JST／中国総合研究センター紹介

～日中の科学技術分野における相互理解促進のための基盤～

平成18年7月18日

独立行政法人科学技術振興機構
中国総合研究センター長
馬場錬成

http://www.crds.jst.go.jp/CRC

急速に力をつける中国の科学技術

＊研究開発費（購買力平価換算値）は世界3位

中国のR＆D投資は近年急上昇。2004年の研究開発費（購買力平価換算値）は米国、日本に次いで世界第3位。

＊研究者数は世界２位

中国の研究者数は2002年には81万人になり米国に次いで第2位。

＊論文数は世界５位

論文数のランキングでも中国はアメリカ、日本、ドイツ、イギリスに次いで世界で5位。

出典：中国統計年鑑、文部科学省「平成18年版科学技術白書」、OECDなど

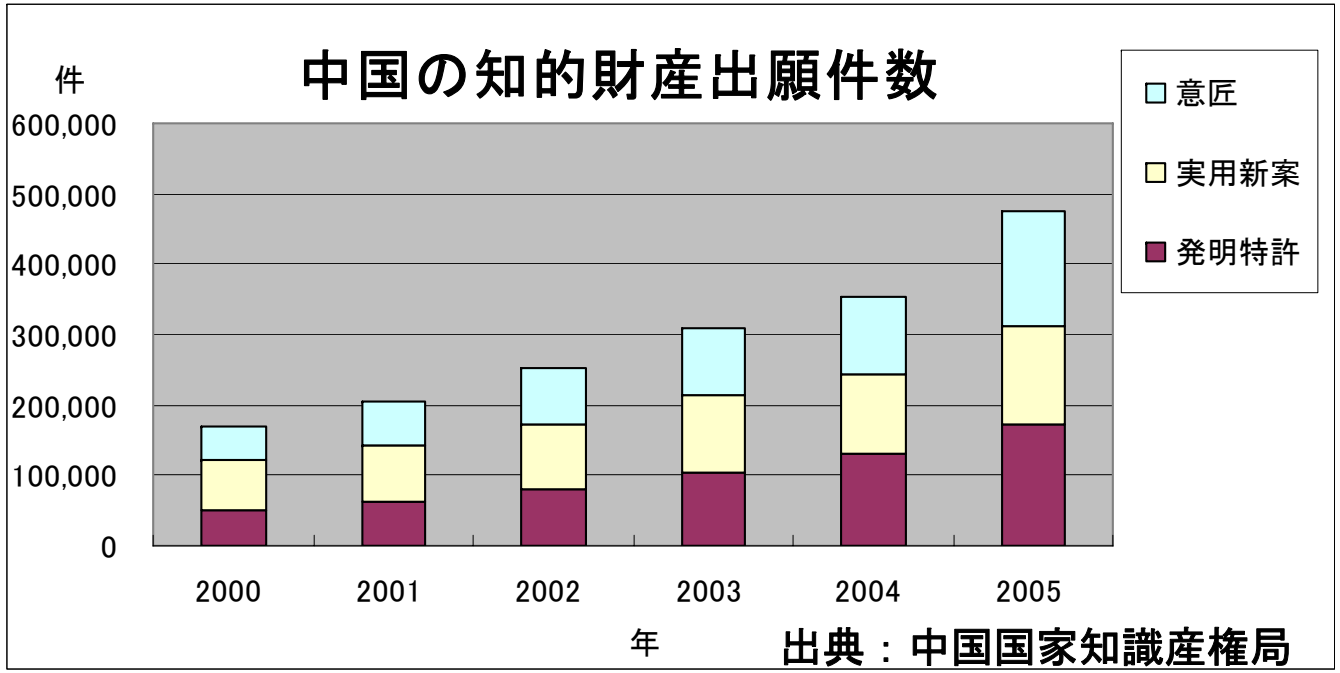
最近の中国の躍進を示す研究成果

・カーボンナノチューブの研究論文数は、2001年に日本を抜いて世界2位

・中国発のスパコン「曙光」は、１秒間に10兆個の浮動小数点演算で一時、世界10位以内にランクイン（2004年時点）

出典：曙光株式会社HPなど

知財出願で急増する中国



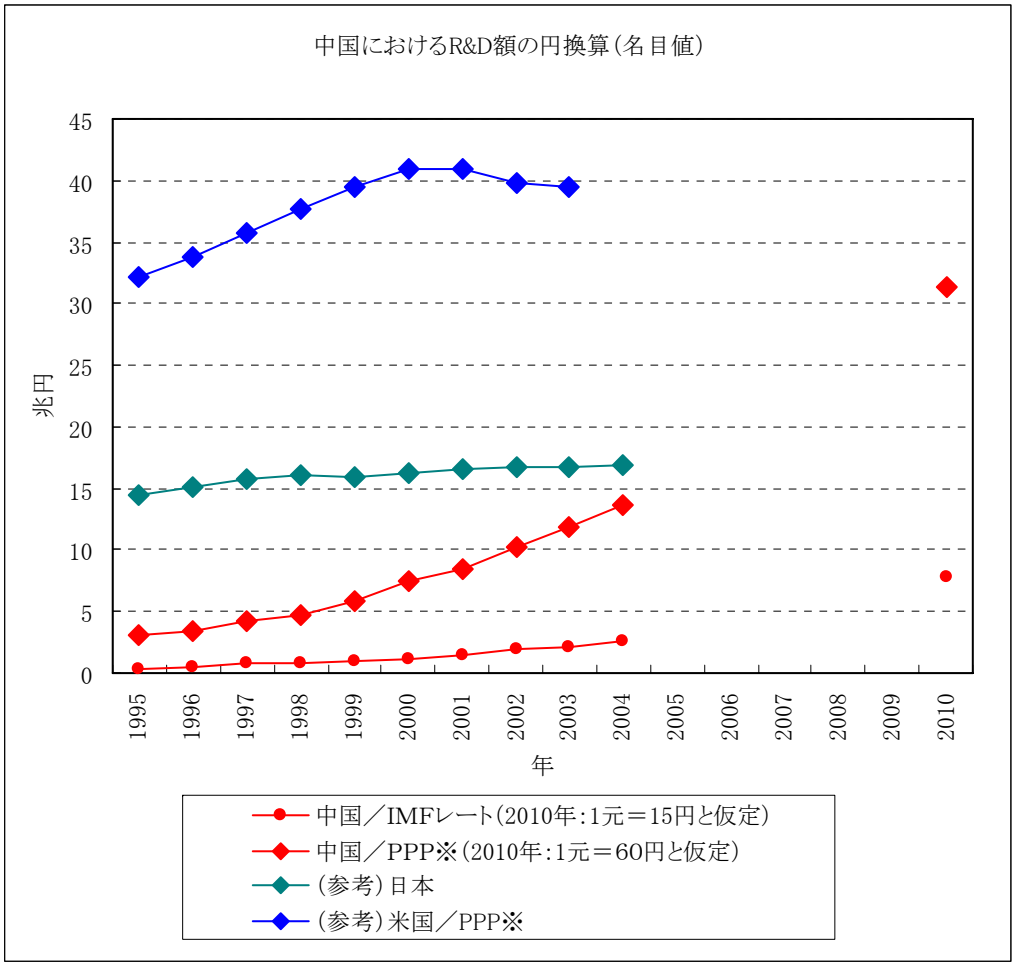
＊商標出願数は、2001年からアメリカを抜いて世界トップ
　特に2004年から急激に増えている　（WIPO調べ）
＊実用新案出願数は、1997年から韓国を抜いて世界トップ
　特に2001年から急激に増えている　（WIPO調べ）
＊意匠出願数は、2002年からドイツを抜いて世界トップ　（WIPO調べ）
＊特許出願数の増加率（2000年対1994年）では、世界5位
　（2002年、文部科学省科学技術政策研究所調べ）

日中大学の特許出願ランキング（日本は2004年、中国は2005年）

中国の大学	出願数	順位	出願数	日本の大学
上海交通大	1049	1	313	東北大
浙江大	976	2	296	京都大
清華大	826	3	266	日本医科大
天津大	414	4	252	慶応義塾大
ハルビン工業大	384	5	217	東京工大
復旦大	357	6	216	東京大
華南理工大	292	7	204	北海道大
東南大	263	8	199	大阪大
西安交通大	245	9	168	広島大
南京大	233	10	157	名古屋大

出典：日本特許庁、中国国家知識産権局

中国科学技術の飛躍的発展
ー研究開発投資ー



※PPP：購買力平価換算値

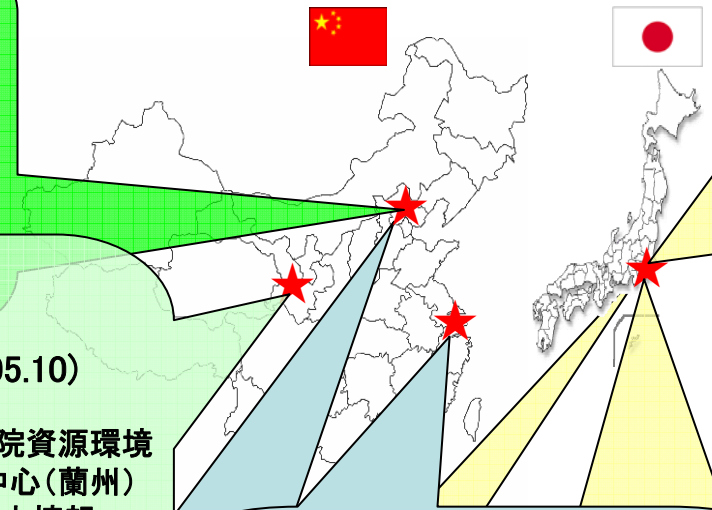
出典：中国科技統計年鑑、文部科学省科学技術・学術政策局「平成17年版科学技術要覧」のデータをもとに試算

（2010年のデータは中国第十一次五ヵ年計画の目標値をもとに試算）

JSTにおける日中科学技術協力事業

科学技術情報の流通促進における中国の主要協力機関

- 北京万方数据有限公司（中国科技信息研究所：ISTIC）
- 冶金工業信息標準研究院（CMIS）（北京）
- 中国科学院資源環境科学信息中心(SICRECAS：蘭州)



日本情報センター開所式（2005.10）

（JST/沖村理事長）（SICRECAS/孫主任）

・中国科学院資源環境科学信息中心（蘭州）における日本情報センターの運営を支援
・同信息中心職員の受入・研修（2006.2）

日中意見交換会（2005.9.14-15）

日中両国の科学技術情報流通促進及び協力関係の構築を図るため、実務者による意見交換会を開催

（参加機関数：中国側　23機関
日本側　12機関）

国際共同研究事業

「フォトンクラフトプロジェクト」中国科学院上海光学精密機械研究所（2000-2005年）

「環境保全及び環境低負荷社会の構築のための科学技術」分野における

戦略的国際科学技術協力推進事業

国家自然科学基金委員会（2004年～）

日中機械翻訳システム開発

（独）情報通信研究機構、東京大学、京都大学、静岡大学と共同で推進。
（科学技術振興調整費：2006年度～5年間）
科学技術情報を対象とした日中・中日機械翻訳システムについて、新たな翻訳エンジンと翻訳辞書の研究開発を行う。

日本の科学技術情報源を海外に向けて紹介する“Science Links Japan” 2006.6 リリース

※ 画像は英語版（中国語版は2006.7.18 リリース）

●特徴
・日本の科学技術情報源から英語で利用可能な情報を最優先に約550のURLを収録
・日本語のみの情報源は英語の案内文を付加

●主な収録情報
データベース、白書、統計等

科学技術振興機構（JST）

ー　中国総合研究センター　ー

ミッション

①中国の科学技術政策、研究開発成果の発展状況等を日本国内に伝えると同時に、日本の科学技術政策、研究開発成果の情報発信を行い、日中の相互理解を深める。
②日中の科学技術関係者の緊密な交流を通じて、日中共同で取り組むべき課題について検討を行い、政策提言を行う。
③これら活動の成果が広く活用されるよう、関係機関（大学、研究所、企業等）への提供に努める。

事業

・日本の科学技術動向等の紹介
・中国の科学技術動向等の紹介
・中国文献の紹介（中国文献データベースの構築）
・日中共同での政策研究

ホームページを通じた成果の公開

中国総合研究センターホームページ（日本語版）

中文サイトでは、
日本の科学技術等
について紹介

http://www.crds.jst.go.jp/CRC

中国総合研究センターホームページ（中国語版・案）

今年度中にリリース予定

中国総合研究センター設立の意義

- 日中の相互理解の促進
  - 日中両国において、相手国の科学技術政策や研究開発への取り組み状況等について十分な相互理解が得られていない。
  - 中国に対しては日本の科学技術の動向を、日本に対しては中国の科学技術の動向を紹介することで相互理解の促進が図れる。

- 日中の共同研究を希望する研究者を支援する情報の提供
  - 【中国側】日本でどのような研究者が、どのような研究活動を行っているか、データベース検索を通じて理解することができる。
  - 【日本側】中国でどのような研究活動が行われているか理解することができる。

Win-Winの関係づくりを上で、相互理解は必要不可欠！